



1985年2月6日

柏ビレジ・ニュース



第6号

新春の行事に一千人(推定)の出入 餅つき、たこあげ、ジョギング

第二回柏ビレジ新春行事大会は一月十五日、ビレジ内近隣公園で開催され、延べ約一千人が参加しました。公園内で開かれたのはもちつき、たこあげ、ジョギング。もちつきには二十六人が用意され、自治会テント脇には景気良く「剣菱」の四斗樽もどっかり。午前十時ごろから樽酒が無料で配られ、顔を赤くにしたお父さんやお兄さんが慣れない手つきでベッタン、ベッタンもち米百二十キロがあったという間につき上がりました。



出き上がったものは、きな粉もちやおしるこに早変わり。もち米の

ふかし方からつき方で初めて見る人もあって、貴重なお勉強になったようです。
ジョギングは近隣公園二周のコースで、小学一年から六十歳のおじいちゃんまで約百二十人がマイペースで健脚を競いました。一位と二位が田中中学生、三位に花野井小学生が入りました。参考までに、氏名とタイムは次の通り。

- 一位 大和田勝司君
田中二年 (3・50)
- 二位 有藤大輔君
同 (4・00)
- 三位 中沢 仁君
花野井小六年 (4・10)



この日は雲ひとつない快晴の天気。併せて開かれたたこあげ大会にもチビっ子たちの連だこや手作りの自慢のたこを澄みわたった青空にあげ、正月気分を盛り上げました。
新春行事には東急グループ、ビレジ商店街、北柏交通などから寄付をいただき、午後一時

半、全ての行事を終了しました。

ビレジに 駐在所実現へ 着工は四月ごろか

最近ビレジ内で泥棒の被害が増えています。防犯上の決め手として派出所をビレジ入り口に設けるよう自治会として、かねて千葉県警や柏警察署に働きかけましたが、ようやく駐



在所という形で実現することになりました。

千葉県警外勤課の報告によると、最終的建設スケジュールは三月末決定するとし、花野井地区(現在は花野井神社の横)駐在所の移転を前提とし、ビレジ入り口に二人制の駐在所を置く。建物は将来、より人数が多い派出所に昇格する可能性があることを踏まえ(現段階では未定)宿泊施設を整えた派出所規模のものとする。などとなっています。県警としては人員の増加要求が六十年年度予算で認められなかったため予算措置に支障がない駐在所移転で解決したいとのこと。

駐在所のオープンは最終的詰めを済ませ、四月ごろ着工、夏ごろになる見込みです。土地、建物は東急側の県への無償供与となりま

す。

幼稚園用地は 宙ぶらりん

東急が花野井小学校隣りに確保している幼稚園の建設が遅れています。東急側はこの地に第二田中幼稚園を作るプランを立てていますが、千葉県学事課

では昨年末までに「現段階で設立は不相当。学校法人設立を条件に第三者に私立幼稚園を

経営させるプランだが、現状では対象児の最低百四十人の確保が困難であり、将来の経営のメドが立たない」とし、暗礁に乗りあげたままです。

幼稚園建設については五十四年、東急側と田中幼稚園の染谷幸雄理事長との間で設立の合意がなされましたが、対象児が予想したように伸びていないのが設立を困難にさせています。昨年十月、自治会長名で幼稚園設置願を提出していますが、事態は変わっていません。

保育園建設予定 立たず

昨年九月、東急から柏市へ提供された保育園用地について柏市側から見解が寄せられました。それによると、昨年5月に調査した際、ビレジ内居住者で保育園通園者は二人で、既存の田中保育園(田中中学校裏)で充分対応できるとし「今後、ビレジから対象児が多数発生するとは考えられないが、周辺の状況をみながら検討していく」と回答しています。

(福祉部保育課庶務係長の話)

自治会館建設へ

柏ビレジ住民専用の集会所となる自治会館の骨格がこのほどまとまりました。それによると建て面積は平屋建てで一〇四・四㎡、玄関、テラス、倉庫入り口を含めると一一九・八㎡。この中に会議室、事務室、台所、トイレ、倉庫が入ります。当初案から一部手直しされ、事務室を南側に、かつより広く、物置が外部に配置されます。

敷地は中学校予定地の前三角地三四二㎡で、当初、青年会館用地とされていたところですが、東急所有地を無償で貸与を受け、建物は東急に供与してもらい、自治会が所有します。オープンは四月末ごろを予定しています。

防犯対策に万全を

昨年暮れにかけて泥棒事件が連続して発生しましたが、侵入の手口はプロ並みで以下のようです。勝手口ドアをパールなどでこじ開ける。ガラス切りで台所の小窓や、勝手口のガラス部分を丸く切り抜き、腕を差し込んでカギをはずす。などでドロボーは昼夜関係なく侵入します。戸締まりはチェーンを取り付けるなど工夫をするのも一考。留守をする時は近所に声掛けする。各戸設置の非常ベルの活用を

中学校建設は当面、絶望的

用地は三月に市側へ提供



ビレジ住民の関心のマトとなつている中学校建設問題で、柏市教育委員会の学校教育部はこのほど東急側を通じて回答を寄せ「中学校の設置基準は、最低全学年で二十一、十八学級（一学級四十六人）で、これを満たす見通しはなく、現在の田中中学校で充分対応できる。市の計画としては周辺の人口動態の変化により検討する用意はある」とし、建設のメドが全くついていないことを再度明らかにしました。東急側はことし三月末までに予定地を市側に提供しますが、東急側がビレジを完成させる六十三年度末までの入居世帯数（約千五百戸）を基にはじい

た人口動態などからは、周辺の人口増いかにもよりますが、設置基準を満たすのは微妙です。

ビレジ内の花野井小、田中中学の児童、生徒数は五十九年五月一日現在で花野井小一年が七十人、二年八十八人、三年七十四人、四年七十三人、五年七十五人、六年六十四人の計四百四十四人。田中中学一年が三十六人、二年が三十九人、三年が二十六人の計百一人。花野井小、田中中学の全校児童、生徒数の六十六年五月一日までの推計は下図の通り。

<ビレジの人口動態>
S.60年1月末現在東急不動産調べ

年度	人口	世帯数
55	320人	100世帯
56	(768)	(240)
57	1,088	340
	(662)	(207)
58	1,750	547
	(525)	(164)
59	2,275	711
	(515)	(161)
60	2,790	872
	(576)	(180)
61	3,366	1,052
	(576)	(180)
62	3,942	1,232
	(576)	(180)
63	4,518	1,412
	(246)	(77)
	4,764	1,489

上段（年度内入居数） 下段累計

<田中中学>

	1年	2年	3年	計
59.5.1	291	292	241	824
60.5.1	321	300	302	931
61.5.1	382	340	311	1,033
62.5.1	381	394	352	1,127
63.5.1	395	392	405	1,192
64.5.1	413	400	397	1,210
65.5.1	374	414	401	1,189
66.5.1	282	374	414	1,170

保有教室 21

<花野井小>

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
59.5.1	119	160	147	127	149	134	836
60.5.1	143	141	177	164	146	164	935
61.5.1	163	166	159	195	184	162	1,029
62.5.1	135	178	178	171	208	195	1,065
63.5.1	152	141	183	183	176	212	1,047
64.5.1	140	162	149	191	191	183	1,016
65.5.1	134	141	163	149	192	192	971

(柏市役所調べ)



でくる時期となりますが、田中中学には増設校舎が可能な敷地があり、分離、新中学設置の具体化はかなり難かしいとみられています。

林 はつあさん (88-6)



ともかく今年74才とは思えないハードスケジュールをこなす。

民謡、お料理、編み物にお茶、それにヨイガ。源氏物語解釈の講座にも出席。二月からは社交ダンスの会も主催する（於コミュニティホール、毎週金曜午後。興味のある方は連絡下さいのこと）

その上、ピアノ教師をしている娘さんに代わって、お孫さん達の夕食も毎晩担当する。何故こんなにテキパキと仕事をこなせるのかと思つたら、福井県の師範学校卒業から定年退職まで立派に勤めあげた小中学校の先生でありました。ビレジへ来てからは、産休の代替教員として田中中学でも教えた事があるそうです。

田中中学の印象は、「生徒、先生方とも純情素朴。土地柄の経済的豊かさも反映して心持ちの暖かい良い学校」とか。最後におじいちゃん、とお聞きしたら

「別れて息子夫婦と暮らしています」と答える独立独歩ぶり。柏ビレジの若奥様方もこの



直木賞作家、ビレジへ入居 「赤い雪」の榎葉英治さん (06-03)

満足している様子。

十年前に購入した別荘を鴨川に持ち、今は行ったり来たり。仕事場は主に鴨川で、五十八年十一月には「満州国崩壊の日」上下（評伝社刊）を、今年三月には新潮社から「大隈重信」上下も刊行します。

お酒とビールが大好きで、仕事中は朝風呂に入って汗を流してリラックスし、生野菜のジュースと玄米めしを食べるのが健康法とか。趣味は釣り。現在は休養中だが最近の直木賞作品については「コミニシャル作家のように簡単に書きすぎるようだが、もつと熱情をこめたいです」。

WHO'S WHO

に住んでいた光記さんが柏ビレジを見つけた、それまで都内の板橋区に別に住んでいた両親を呼びよせ、同居することになったのです。

榎葉さんは、ビレジの印象について「排気ガスや交通騒音がなく生活環境がとても良い。街のたたずまいも大変文化的で、住民も中庸かそれ以上。気に入っています」とすっきり



BULLETIN BOARD

○：柏ビレジ自治会名簿が完成。広告をうまく使って実費はゼロに。訂正、記入もれは、東急現地案内所または各支部長に。

○：ビレジの入居世帯数は一月末現在で七百三十世帯。現在八百戸が契約済みで、常磐自動車道の都心直結、「つくば科学万博」の三月開幕で人気急上昇中。全戸入居はあと三年半くらいとか。

○：現地案内所前の交差点が相変わらず事故多し。信号がなく道幅がほぼ同じため、信号機設置が早急か。コミュニティホールのT字路も将来の検討課題。

あとがき

ビレジニュース第5号で昨年夏お亡くなりになった小谷昇柏市議を存命中とした記事についてお詫び訂正します。自治会活動についてご意見等がございましたら速慮なく役員、支部長へご連絡下さい。

(古野)